



愛荘町社会福祉協議会イメージマーク

# 平成30年度社協会費にご協力をお願いいたします。

愛荘町社会福祉協議会は、住民の皆様と町内の福祉団体・社会福祉関係者・企業・事業所などで構成し、地域福祉を進める団体です。

「みんなで進める 笑顔あふれる福祉のまちづくり」の理念のもと、皆様からご協力いただき、会費を活用させていただき、様々な地域福祉の事業活動に取り組んでいます。

## 【地域福祉とは】

誰もが住みやすい地域にするために、人と人とのつながりを大切にし、お互いに助け合う関係やそのしくみをつくっていくことです。

ご近所さんとの「あいさつ」や「会話」も地域福祉の第一歩です。

## ★第2次愛荘町地域福祉活動計画に基づき活動を推進します。

平成29年度より「みんなで進める 笑顔あふれる福祉のまちづくり」を理念に、住民をはじめ愛荘町に関わる皆様と一緒に考えて取り組みを進めています。

計画目標「私たちが参加する 魅力ある福祉活動を みんなで考え取り組みます」

### 基本計画

#### ①見守りネットワークプロジェクト

「みんなが気軽にできる、さりげない見守りを広げる」ために、誰もが出来る「あいさつ」をキーワードに、町民の見守り意識を高める取り組みを進めています。



みんなで取り組みを考えています

#### ②くらしサポートプロジェクト

町内の関係機関等からひきこもり・生活困窮等の聴き取りをおこない課題の整理をおこないました。共通のキーワードとして「生きづらさ」が大きな課題であり、今後は多くの町民の皆様と支え合う取り組みを進めています。



子どもたち初めてのボランティア体験

#### ③ボランティアセンタープロジェクト

ボランティア活動への参加のきっかけづくりや、地域の課題に対応した活動（生活支援活動等）を企画・実施しています。

#### ④福祉教育プロジェクト

子どもたちを中心において、学校・地域・住民等みんなが関わり進める福祉教育の基盤づくりやメニューづくりを進めています。

#### ⑤地域を守る災害支援プロジェクト

福祉の視点で地域の防災減災について考えていくために、自治会の皆様（現在は2カ所の自治会でモデル取り組み）と一緒に取り組んでいます。

## ★地域の福祉活動を推進します。

### ●見守りサポート会議

見守り活動を中心に、身近な地域のくらしの課題や困りごとを、住民の皆様が中心に地域でできる活動の検討を進めています。



町内各地でサロン活動が広がっています

### ●みんなが集まる居場所づくり

地域住民の居場所づくりとして、高齢者ふれあいサロンは自治会を中心に身近な地域で開催を進めています。社協では、運営者やボランティアの研修・交流の場や活動費の助成、運営のご相談などを行っています。

また、平成28年度からは子どもたちを対象とした「子ども食堂」も取り組まれるようになり、子どもから高齢者まですべての人が身近な地域でつどえる場づくりが広がっています。

### ●おたより見守り訪問活動

町内の新興住宅地を担当される民生委員児童委員・主任児童委員の方々と一緒に訪問し、町内の子育て支援情報や社協情報などをお渡しして、住民の皆様と民生委員児童委員等との関係づくりをおこなっています。



顔の見える関係づくりが大切です

## ★関係団体や機関との協働を進めます。

### ●地域福祉活動推進会議

各自治会長や民生委員児童委員・福祉推進委員の皆様と地域福祉活動の情報交換やこれから必要な取り組みについて話し合いの場を開催しています。

### ●民生委員児童委員との協働

住民にとって身近な福祉の相談者である民生委員児童委員との連携を図り、地域福祉活動の課題や取り組みについて協働を進めています。

## ★地域福祉の事務局機能を高めます。

地域福祉を推進する事務局として、社協と地域との協働による地域福祉活動の推進と、各種法令を遵守した組織運営・役職員の各種研修等に取り組んでいます。

